

北竜町

0334 前田さくら

1. 北竜町の歴史

町名は母町の雨竜町北部に隣接することから。

1893 年 5 月、千葉県への団体入植に源を発し、1899 年 7 月、雨竜町から行政区を分離し、戸長役場を置く。雨竜町の北に位置することから北竜町と称した。その後、1915 年 2 級町村制施行、さらに 1961 年 9 月に町制が施行され、2001 年に開基 110 年を迎え、現在に至っている。町花であるヒマワリの栽培に取り組むきっかけとなったのは、町の農協職員による 1979 年夏のヨーロッパ視察。旧ユーゴスラビアの空港周辺に広がる一面のひまわり畑の美しさに感動した彼らは、植物性食用油の採取がその栽培理由であることを教わって帰国。翌年より、環境美化と食用油の転換による食生活改善を目指したヒマワリ栽培に着手した。

図 1 北竜町の位置



出典 北竜町 HP

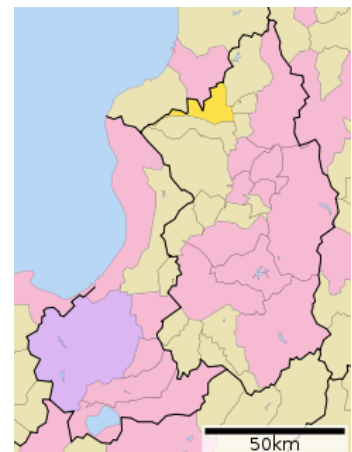
2. 地理・気候

2.1 地理

本町は北海道のやや中央にあり、空知支庁管内の北部に位置している。国道 275 号線が南北に、国道 233 号線と道道 94 号線が東西に貫通しており、車で札幌市まで 2 時間、旭川市まで 1 時間と交通の便に恵まれている。その広さは東西 28km、南北 14km で総面積 158.82 ㎢となり、暑寒別岳を主峰とする増毛山脈と、その支脈のいくつかが町の町界から区域内を走り、全面積の 70%が山林となっている。

緯度 43 度 44 分は、経度 141 度 52 分である。

図 2 北竜町の位置

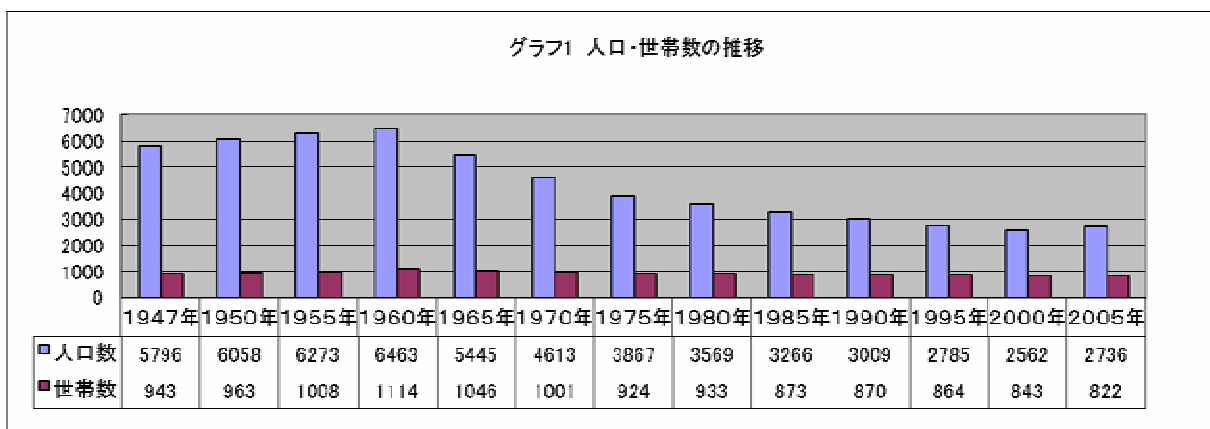


出典 ウィキペディア

2.2 気候

海洋性と内陸型の中間気候で、冬は積雪寒冷で積雪深 1.5m ~ 1.8m 程度であり、道内でも多い方に属しているが、夏季は自然温暖な条件に恵まれ南西風が多く、水稻、畑作に適している。

3. 北竜町の人口・世帯数の推移



出典 北海道 HP

人口・世帯数ともに 1960 年を境に減少傾向にある。また、1960 年の 6463 人の人口をピークに過疎化が始まり、その後 30 年間で半分以下となったが、最近ではゆるやかな減少傾向となっているものの、高齢化が進行している状況にある。

図 3 北竜メロン竜の鈴

4. 産業

4.1 北竜町の産業

雨竜川他三河川流域を主として、肥沃な土地と豊かな水資源のもと、稲作を基幹作物とした農業の町である。稲作については、低農薬、有機肥料等のクリーン農業により生産された米は、「ひまわりライス」

の名で販売され好評を得ている。また、水田転作により果菜類やひまわりの作付も盛んで、龍の鈴メロン、黄小玉すいかは道内でも有数の生産地となっている。ひまわりの作付面積 100 ヘクタールは全国一を誇っていて、最近ではひまわりが観光として一躍脚光を浴びて、開花シーズンには 25 万人以上の観光客が訪れるようになっている。

図 4 ひまわりスイカ



出典 北竜町 HP



出典 北竜町 HP

図 5 ひまわりライス

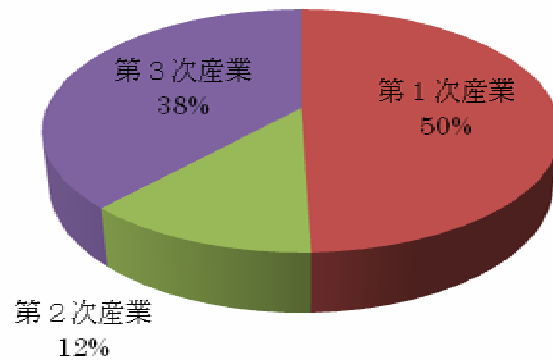


出典 北竜町

4.2 産業別人口

北竜町は、農家数 286 戸、世帯員数 1058 人、農業産出額 27.6 億円の農業の盛んな町である。グラフを見てもわかるように第 1 次産業が全体の半分以上を占めていることがわかる。第 1 次産業 624 人、第 2 次産業 155 人、第 3 次産業 481 人となっている。第 1 次産業 624 人のうち 620 人が農業で、4 人が林業である。

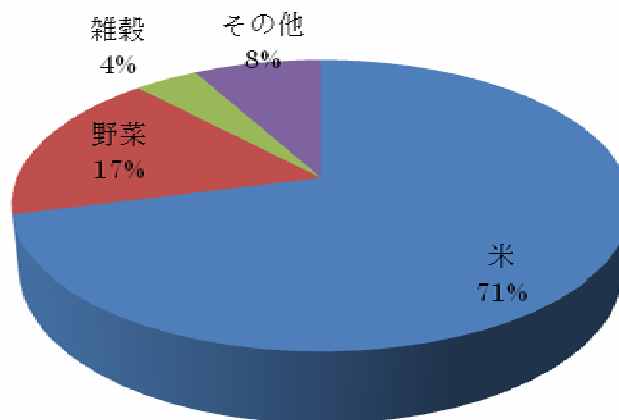
グラフ 2：産業別人口



出典：北海道 HP

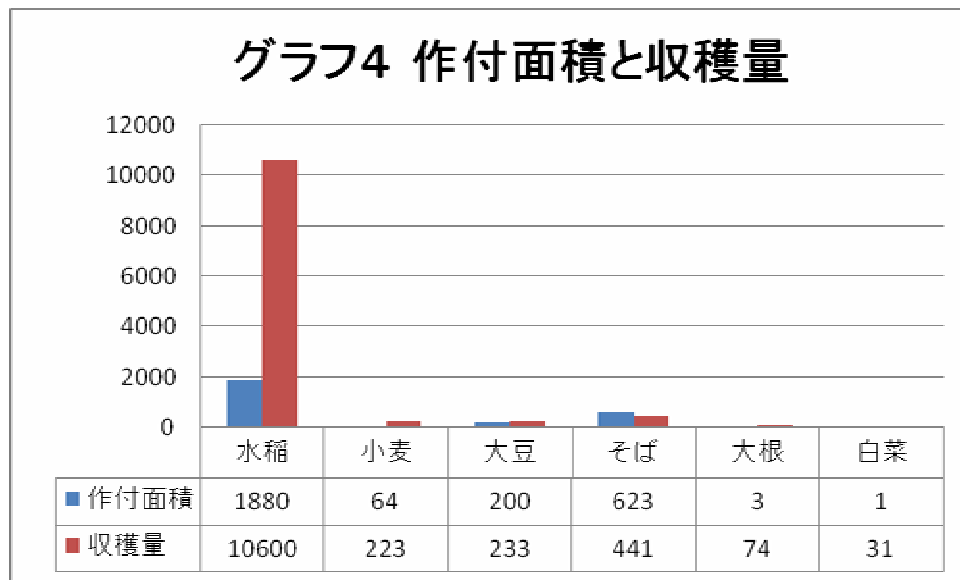
4.3 北竜町の農業

グラフ3 農業産出額の内訳



出典 北海道 HP

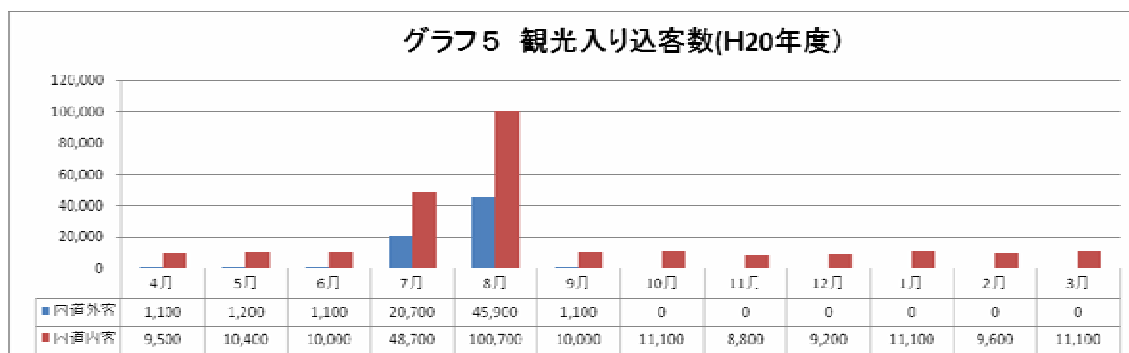
グラフ 3 を見てわかる通り、水稲が盛んで 7 割を占めている。水稲の作付面積は 1,880ha で、収穫量は 10,600 t に及ぶ。グラフ 4 を見ると、その他に小麦の作付面積 64ha、収穫量 223 t ・大豆の作付面積 200ha、収穫量 233 t ・そばの作付面積 623ha、収穫量 441 t。野菜類では、大根の作付面積 3ha、収穫量 74 t ・はくさいの作付面積 1ha、収穫量 31 t があり、比較してもわかるように、水稲が最も盛んに行われている。



出典：わがムラわがマチ

5. 観光

5.1 観光入り込み客数



出典 北海道 HP

グラフ5を見てもわかるようにひまわりが見ごろの8月がもっとも観光客が多く、さらに道外客より道内客のほうが断然多い傾向にある。これは、「北竜のひまわり」が道内でメジャーなものだと考えられる。ひまわりの作付面積は全国1位であるのだから、もっと観光客の呼び込みはできると私は考える。町全体でひまわりを売りにしていることは、街の様子をみても一目瞭然である。北竜町に行ってみると、学校にひまわりが描かれていたり、街灯がひまわりをモチーフにしてある。そういうところをもっとアピールすべきである。

5.2 観光名所

ひまわりの里

国内最大級のひまわり畑である。8月上旬には、青空の下、100万本の大輪が丘一面を彩

り、夏の色合いを感じることができる。

「あなたはすばらしい」という花言葉を持つひまわりは、太陽に向かい咲く花ということから漢字では「向日葵」と書かれる。ひまわりは、北アメリカ原産の1年草で、夏から初秋に咲き、高さは2~3メートルにもなる。また、種類によっては花径が50センチになるものや、赤やオレンジ色の花色を持つものなど、さまざまなものがある。ギリシャ神話にもひまわりは登場し、海のニンフ（精）クリティが太陽の神アポロンに恋をして、遠くから見つめているうちに、ひまわりになったという物語もある。

図6 ひまわりの里



出典 北竜町 HP

表1 世界のひまわり

ビックスマイル(原産地：北アメリカ)	サンゴールド(原産地：北アメリカ)	バイカラーミックス(原産地：北アメリカ)	バレンタイン(原産地：北アメリカ)
			
背丈は0.4~0.6mと低く、早咲きのポット用ひまわり。	中心部までびっしりと黄色く細かな花びらが詰まっている。	赤い花だが先端は薄い黄色。茎も赤みを帯びている。	花は小さくレモン色。清楚な姿から観光客の人気No.1

出典 北竜町 HP

サンフラワーパーク

道の駅にもなっている「サンフラワーパーク」の建物の外観は、中世オランダをイメージしており、お洒落な雰囲気があふれている。サンフラワーパークの中には、サンフラワーパーク北竜温泉・サンフラワーパークセンター・サンフラワーパークホテル・サンフラワーパークコテージがある。

図7 サンフラワーパーク



5.3 イベント

出典北竜町 HP

ひまわりまつり

北竜町「ひまわりの里」の恒例イベント。30種類の「世界のひまわりコーナー」をはじめ、ひまわり迷路「こころ・夢・愛」やダチョウの餌付きの「ダチョウひまわり迷路」などが楽しめる。期間中は土日を中心に、じゃんけん大会やひまわりフリスビー大会、ひ

まわり縁日など様々なイベントも行われる。

参考 HP

- ・ 北竜町 HP : <http://www.town.hokuryu.hokkaido.jp/index.jsp>
- ・ 北海道 HP : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/>
- ・ わがマチわがムラ : <http://www.machimura.maff.go.jp/machi/>